

落書き除去用特殊シリコン樹脂系保護仕上げ塗料

シルビアSP ヨゴレガード

第3版

「シルビアSPヨゴレガード」は、優れた汚染除去性と超耐候性をもったアクリルシリコン樹脂系クリヤートップコートです。この塗料は、従来に比べてシリコンを多く含んだ、特殊なポリマー構造をもっています。このため、撥油性、耐溶剤性に優れ、塀や護岸などのラッカーズプレーやマジックによる落書き、自動車の排気ガスによる黒ずみ等の汚れを簡単に落とすことができます。さらに、耐熱性や耐衝撃性、耐湿性、耐候性にも優れており、紫外線による劣化もほとんどありません。地下道やトンネル内壁、コンクリート橋脚、擁壁、さらに建造物の壁面の汚れ防止と美観保護に最適な塗料です。

街の美観を損ねる汚れを、
除去しやすく、付着しにくくします。

1

マジックなどの落書きを簡単に除去できます。

特殊シリコン樹脂を含んでいるため、ラッカーズプレー、マジックなどを、エタノールで拭いて簡単に除去することができます。

■マジック汚染除去性試験結果



▲このような落書きに効果的です

エタノールで拭き取った後

特長

2

カーボン汚染にも優れた性能を発揮します。

車の排気ガスによるカーボン汚染にも優れた耐汚染性を発揮。塀やトンネル内壁を汚れから強力に保護します。



▲シルビアSPヨゴレガードが施工された石小屋トンネルの内壁



3

抜群の耐久性・耐候性を発揮します。

特殊シリコン樹脂がいままでにない優れた耐久性・耐候性を発揮。紫外線による劣化もほとんどなく、付着性や耐熱性、耐衝撃性、耐湿性にも優れています。

SILVIA SP YOGORE GUARD

●シルビアSPヨグレガード無機系素地用標準施工仕様

■適用素地：コンクリート、モルタル、PC板など

施工工程	材料の割合	施工方法	可使時間	使用量	施工間隔
素地調整	●ホコリ、油分、汚れなどの付着者を除去し、清掃してください。 ●素地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●不陸、目違いなどは、あらかじめ補修してください(別途工事)。				
下塗	●シルビアEプライマー A液 ———— 14.4kg ● " B液 ———— 1.6kg ●シルビアEシンナー ———— 3~5kg	●ローラー ●エアースプレー ●エアレススプレー	12時間以内 (20℃)	0.15kg/m ² (生塗料)	4時間以上
中途 (1~2回)	●シルビア#200 A液 ———— 15kg ● " B液 ———— 3kg ●シルビア#200シンナー ———— 3~5kg	●ローラー ●エアースプレー ●エアレススプレー	8時間以内 (20℃)	0.15kg/m ² (生塗料)	2時間以上
上塗 (1~2回)	●シルビアSPヨグレガード A液 ———— 12kg ● " B液 ———— 2kg ●シルビアSPシンナー ———— 0~4kg	●ローラー ●エアースプレー ●エアレススプレー	8時間以内 (20℃)	0.10kg/m ² (生塗料)	2時間以上 24時間以内

※金属下地にはシルビア金属用プライマー-AS、またはシルビア金属用プライマー-Mをご使用ください。

■施工上の注意

- ①素地がコンクリート、モルタル面の場合はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下にしてください。
- ②降雨、降雪が予想される場合は、施工を避けてください。
- ③冬期(5℃以下)や、素地表面に結露、水滴が予想される多湿時は、施工を避けてください。
- ④希釈シンナーを使用する場合は、それぞれの専用シンナーをご使用ください。
- ⑤各材料は2液反応硬化型塗料のため、必ず規定の配合比で調合し、充分に攪拌してから施工してください。
- ⑥シルビアSPヨグレガードは、反応硬化が進むと耐溶剤性の性能ができますので、2回塗装する場合は、24時間以内にリコートしてください。時間がかなり経過してリコートする場合は、目荒しが必要となります。
- ⑦塗装する場合は、泡がなるべく残らないようにしてください。
- ⑧汚染除去効果は、塗膜の反応硬化が進むにつれ発生してきます(20℃の場合、2~3日で効果が発生してきます)。

●荷姿

●シルビアSPヨグレガード A液 ———— 12kg	} 14kgセット	●シルビアSPシンナー ———— 16ℓ
● " B液 ———— 2kg		●シルビア#200シンナー ———— 16ℓ
●シルビア#200 A液 ———— 15kg	} 18kgセット	●シルビアEシンナー ———— 16ℓ
● " B液 ———— 3kg		
●シルビアEプライマー A液 ———— 14.4kg	} 16kgセット	
● " B液 ———— 1.6kg		

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器は、つり上げないでください。止むを得ずつり上げるときは、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質安全データシート(MSDS)をご参照ください。

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6366-8492 ●FAX(06)6338-3560
広島営業所 〒739-0325 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256
福岡営業所 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-4-31 ☎(092)781-6155 ●FAX(092)751-2278
平塚出張所 〒254-8503 神奈川県平塚市長巻1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739

■塗料事業本部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6153 ●FAX(03)3913-6236

- 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
- ネット・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-losa.net/>

■代理店



本リーフレットは、環境保全のため、用紙には古紙配合率100%再生紙を、印刷インキには大豆インキを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。